

## 会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称  
美里町健康づくり推進協議会  
美里町食育推進会議
- 2 開催日時 平成30年11月21日（水）18時30分から19時45分まで
- 3 開催場所 美里町健康福祉センター 研修室
- 4 会議に出席した者
  - （1）委員 高橋文一委員、玉手英一委員、袖井文二委員、宮城裕美子委員、福島敏恵委員、成澤美恵子委員、今野幹子委員
  - （2）事務局 課長 佐藤俊幸、課長補佐 菊地知代子、技術主幹 伊藤八重子、技術主幹 日野とも子、技術主幹 千葉雅子、技術主査 五十嵐華絵、技師 松井玲奈、技師 大津裕香、係長 佐々木早苗、技師 三浦由子
  - （3）その他
- 5 議題及び会議の公開・非公開の別 （公開）
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の人数 無し
- 8 会議資料
  - 資料1 第2期美里町健康増進計画重点項目別実施状況
  - 資料2 保健統計
  - 資料3 第2期美里町健康増進計画目標：指標と現状値
  - 資料4 食育に関するアンケート集計結果
  - 資料5 第2期食育推進計画の進捗状況（目標、指標一覧）
  - 資料6 第2期美里町健康増進計画平成31年度実施計画
  - 資料7 子育て世代に向けた食育講座について
  - 資料8 自死対策計画策定について

## 9 会議の概要

### (1) 議題の審議結果又は今後の対応

- ・ 自死対策計画策定にあたり、地域特性に合った内容を検討すること
- ・ データを活用しながら、町民の健康への関心が集まるような情報発信をしていくこと

### (2) 詳細な意見(別紙)

上記会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成 年 月 日

委員 \_\_\_\_\_

委員 \_\_\_\_\_

## 会議の経過

佐藤課長	開会の挨拶
相澤町長	挨拶
高橋会長	次第に沿って始めさせていただきます。3.議事録署名委員及び書記の専任について、いかがいたしましょうか。一任でよろしいですか。
各委員	異議なし
高橋会長	議事録署名委員としましては、玉手先生、袖井先生、お二人でよろしくお願いいたします。書記としましては、大津裕香でよろしくお願いいたします。 (1)美里町健康増進計画及び美里町食育推進計画の進捗状況について、事務局からお願いします。
千葉	【資料1～5】「第2期美里町健康増進計画」及び「美里町食育推進計画」進捗状況報告
高橋会長	気付いた点やアドバイスがあればお願いします。
宮城委員	3歳児の一人平均むし歯数に成果がみられていますが、どのような取り組みがなされているのか教えていただきたいと思います。
日野	1歳6か月児健診での、フッ化物塗布事業を継続しており、希望者に対してフッ化物塗布を行っています。健診後、個別に歯科医院を受診しない方もいる状況ですが、定期的に受診しフッ化物塗布を行っている方もいます。健診時の保健指導の場面では、食生活と併せてむし歯予防に関する話をしており、その取り組みが少しずつ形になっているのだと考えます。その年によって多少の増減はみられますが、より成果が得られるよう保健指導等継続していきたいと思います。
高橋会長	是非取り組みの継続をお願いします。他にいかがでしょうか。
玉手副会長	生活習慣病に関して、特定健診・健康診査の結果をふまえて、受診確認のための訪問を予定したが、全戸訪問できなかったとあります。会えない理由はこういったものだったのでしょうか。
五十嵐	対象の方の自宅へ一度は訪問しているのですが、日中は仕事等で自宅に誰もいないという状況が多く見受けられました。本人が不在でも、家族がいる場合には、健診結果を渡しつつ家族の方から本人に伝えてもらうようにしました。
玉手副会長	仕事の時間帯はいろいろな人がいると思います。特に平日の日中は不在にしている人が多いと思うので、平日夜や土日に訪問するというのも検討してみてもどうでしょうか。

高橋会長	大変だとは思いますが、毎回とは言わずとも、平日夜や土日の訪問についても一度検討してみたいはかがでしょうか。
宮城委員	保健所と町で一緒に、事業所へのアプローチをさせてもらっていますが、少しずつ取り組みが広がってきています。石堂建設に関しても、是非一緒によろしくお願いします。
高橋会長	(2)平成31年度事業計画(案)について、事務局お願いします。
菊地	資料6では、重点項目毎に平成31年度事業計画案をまとめています。はじめに、平成31年度重点取組内容の、子育て世代に向けた食育講座について、松井から説明させていただきます。
松井	【資料6、7】「平成31年度事業計画(案)」報告
菊地	働き盛り世代対象事業について、また、生活習慣病発症予防と重症化予防に向けた内容について、五十嵐から説明させていただきます。
五十嵐	【資料6】「平成31年度事業計画(案)」報告
菊地	次に自死対策計画策定について、説明させていただきます。 【資料8】「自死対策計画策定について」報告
高橋会長	長期に渡って実施している計画があれば、新たな計画の策定途中というものもあります。結果は改善がみられているものもあり、前向きに伸ばして行ってほしいと思います。ご意見があればお願いします。
宮城委員	自死対策計画策定について、まずは既存事業の整理という段階かと思いますが、何か新規に取り組む予定のものはありますか。
菊地	まず既存事業を整理しなくてはならないという段階です。まずは、各課で自死対策の意識を持ちながら町民と関わるということが、平成31年度の出発点になると考えています。既存事業を整理した上で、各課からの意見を受けつつ、新たな事業展開について検討していきたいと思います。
高橋会長	情報をできるだけ多く集め、地域特性に合ったものを検討して行ってほしいと思います。
玉手副会長	うつ病の方との関わりが比較的多いのではないかと思います。今回の自死対策計画策定にあたり、精神科医師からの理解は得られているのでしょうか。

菊地	町の既存事業として、精神保健相談というものがあり、悩みがある方にはそういった事業を提案し、精神科医師への相談を促しています。このような事業が計画の中に盛り込まれていくと考えています。
高橋会長	精神科医師の理解というのも重要な点です。是非相談しながら計画して行ってほしいと思います。
成澤委員	自死の原因をみると、家庭問題や健康問題など、様々なものがあります。事務局が相談窓口となるのでしょうか。
菊地	相談内容にもよります。より専門的な相談の利用が必要となれば、専門機関につなぎながらの関わりとなると思います。
今野委員	自死に至る前に、いろいろな立場の方が、その人へ関わるのが大切だと思います。相談窓口に自分から出かけられるような人は自死という手段を選ばないと感じます。社会から孤立してしまう人が今後増えていくのではないかと感じており、人と人とのつながりはより大事になっていくと思います。
玉手副会長	相談窓口をわかりやすくすることは大切です。
高橋会長	文書だと表現の方法も難しいところですね。
福島委員	若い方だと、無職で自宅に引きこもっているという方もいます。そのような方は自分からは周りに相談せず、そっとしておいてほしいという考えのことがあります。こちらから積極的に関わるかどうかという点についても、考えなくてはならない点であると感じます。
高橋会長	先生方や保健所とも相談し、今後いろいろなことを想定しながら計画を策定していただきたいと思います、
宮城委員	子育て世代の食育講座に関して、保健所から幼稚園や保育所に訪問し、保護者へアプローチをしています。4・5歳での肥満児出現率が高い傾向です。先ほど事務局から、4・5歳児の実態を把握し、実態に基づいた上で食育講座を行ってほしいという話があり、とても良いことだと感じました。先日こごた幼稚園では親子体操セミナーを実施しましたが、参加者もとても楽しみながら参加しているようすがありました。楽しみながら参加できるような講座を期待しています。
高橋会長	4・5歳児をフォローできれば、良い方向性がみえてくるのではないかと思います。他にご意見ありますでしょうか。
成澤委員	地区栄養教室は、行政区によって参加希望者が少ない状況です。より多くの人に参加できるような方法が必要だと感じます。

高橋会長	行政区内のみでなく、是非町からもアドバイスをお願いしたいと思います。
宮城委員	<p>今回資料に、データからみた宮城の健康という冊子があります。宮城で初めて、データを見える化した資料です。課題は分かりやすいよう色付きになっています。美里町は健康寿命が長く、不健康な期間が短い結果となっており、大崎管内で一番良い状況です。6ページの、悪性新生物の標準化死亡比をみると、大崎が上位に集中しています。7ページ心疾患でも、上位となっています。8ページ脳血管疾患は宮城全体で高い結果であり、健康寿命に直接つながってきている部分と感じます。14ページには生活習慣の状況をまとめています。国民健康保険のみでなく、協会けんぽの方の特定健診質問票も用いています。女性は夕食後の間食、就寝前2時間前の夕食についての結果が有意に高いです。男性は飲酒習慣のある人が多い状況です。</p> <p>こういった結果をふまえて重症化予防の取り組みを行っていただきたいと思います。</p>
高橋会長	データに基づいており、説得力のある資料と感じます。是非活用をお願いします。
今野委員	ニュースで、仙台市の給食が貧しいという内容が報道されていました。美里町はどのような状況なのでしょう。
松井	美里町では地場産品の使用に関して県内トップレベルですが、給食内容の詳細については把握しかねます。
宮城委員	保健所からは、定期的に施設巡回し給食指導をしています。大崎管内の小中学校に関しては、大きな問題はないように感じます。保健所からは施設向けに、なお栄養の確保に努めるようにといった文書を送ったところであり、見直しや確認をお願いしています。
高橋会長	仙台市の給食は必要な栄養が足りていないという報道がありました。ある程度担当栄養士に任されている部分もあるかと思いますが、同じ町内であっても学校毎の違いはあるように感じます。
福島委員	食生活改善推進員の研修会は年5回程度行っています。栄養士が作成した献立で、減塩や野菜摂取量の確保について研修を行っています。会員はどんどん増えており、とても関心をもっていただいているのだと思います。
高橋会長	学校給食委員会からは、薄い味のものは残食が出やすく、子どもたちは濃い味のものを好んでいるようだという状況についての話がありました。

福島委員	学校に出向いて、塩分を測りながら、子ども達に試食をさせるような場面もありますが、天然の出汁をとったものは、塩分が高くないとも、美味しいといって食べる姿があります。
高橋会長	最後に、一人一言ずつお願いします。
玉手副会長	医療機関ではメタボ健診を行います。データはとてたくさん集まっているように感じます。
袖井委員	子どものワクチン接種率をあげていただきたいと思います。
福島委員	今後も生活習慣病予防について、食生活改善推進員の活動を頑張っていきたいです。
成澤委員	メタボ対策に関して、地域毎にインストラクターなど来てもらって強化していくのも良いのではないかと感じます。
今野	人生最期まで楽しかったと思えるように、生きていける町になると良いと思います。生活や心が豊かになるためのベースは、食や健康であると感じます。より多くの人に関心を持つよう、情報発信してほしいと思います。
高橋会長	人々の関心を集めるような資料を出してほしいと思います。
宮城委員	今後ともよろしくお願いします。
菊地	今月で美里町健康づくり推進協議会委員及び美里町食育推進会議委員の任期が一旦切れますが、皆さんには継続依頼をしたいと思いますので、よろしくお願いします。
高橋会長	今後ともよろしくお願いします。本日はありがとうございました。
佐藤課長	閉会の挨拶
	19:45 終了